

平成 26 年（2014 年）の乗鞍岳の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 発表中の火山現象に関する警報等

平成 19 年 12 月 1 日 10 時 20 分	噴火予報（平常）
----------------------------	----------

○ 2014 年の活動概況

・ 噴気などの表面現象の状況（図 1）

乗鞍高原遠望カメラ（乗鞍岳の東北東約 7 km）による観測では、年間を通じて山頂部に噴気はみられず、表面現象に異常は認められません。

・ 地震や微動の発生状況（図 2 - 、図 3、表 1）

全般に乗鞍岳付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は静穏に経過しています。

火山性微動や低周波地震は観測されていません。

・ 地殻変動の状況（図 2 - ~ 、図 4）

GNSS^注連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注）GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 乗鞍岳 山頂部の状況（12 月 27 日 乗鞍高原遠望カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

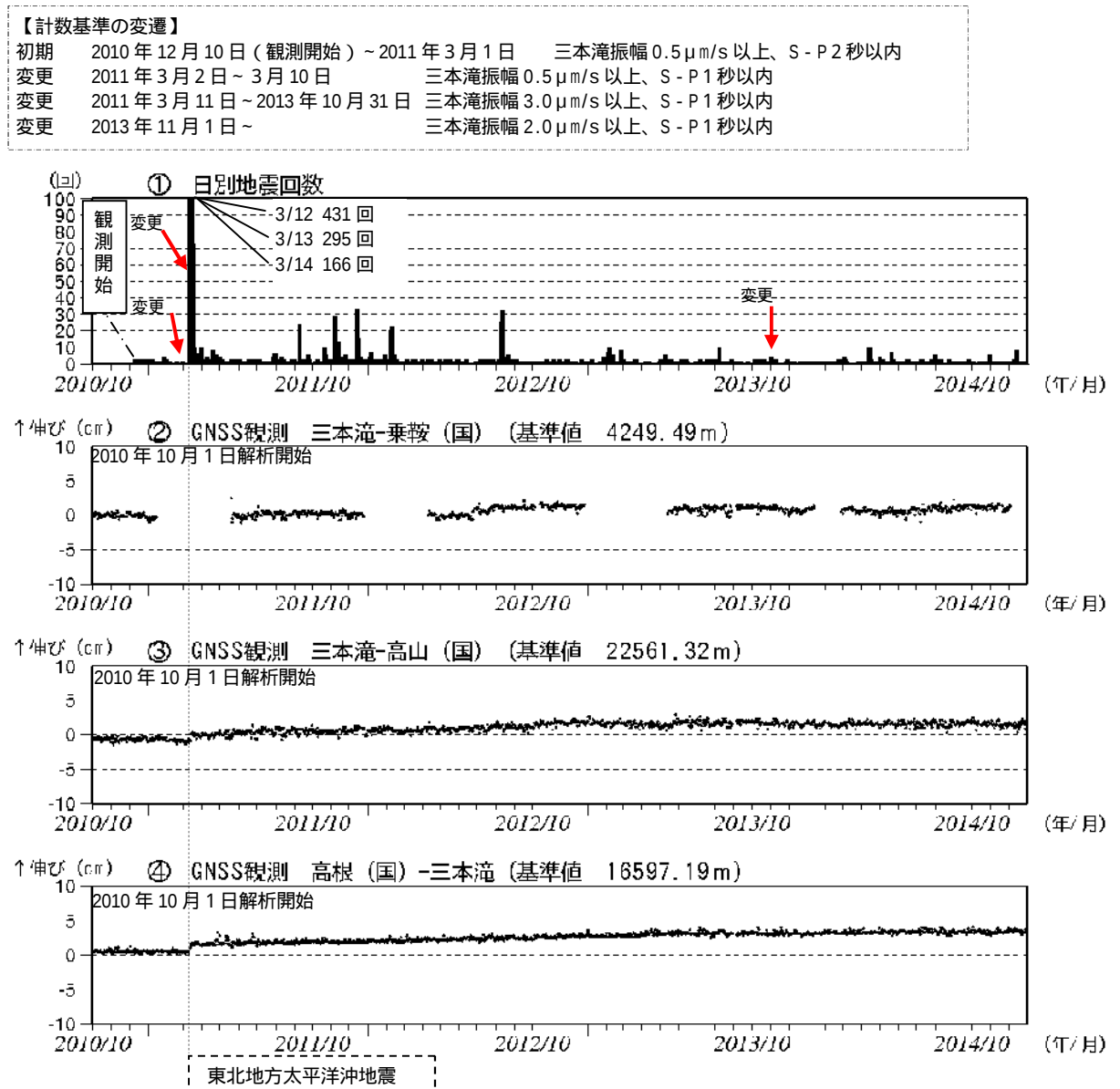


図 2 乗鞍岳 火山活動経過図

乗鞍岳周辺の日別地震回数（2010 年 12 月 10 日～2014 年 12 月 31 日）

：GNSS 連続観測による基線長変化（2010 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日）

（国）：国土地理院

の基線には、東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）に伴うステップ状の変化がみられます。

～ は図 4 の GNSS 基線 ～ に対応しています。

グラフの空白部分は欠測を示しています。

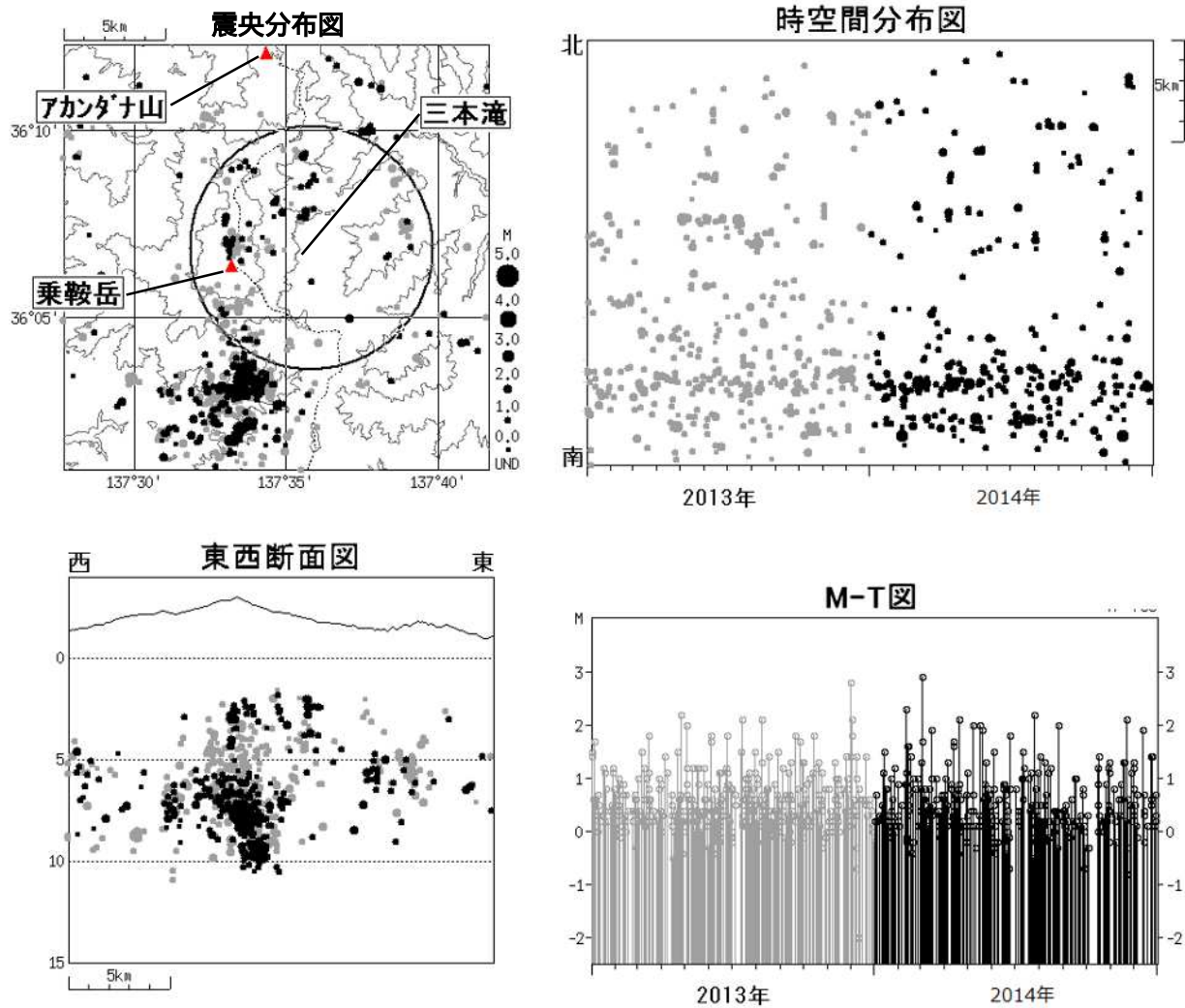


図3 乗鞍岳 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2013年1月1日～2014年12月31日）

○：2013年1月1日～12月31日 ●：2014年1月1日～12月31日

震央分布図中の円は図2の計数対象地震（三本滝でS-P時間1秒以内）のおよその範囲。

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

表 1 乗鞍岳 2014 年の日別地震回数

計数基準：平成 23 年 3 月 11 日～平成 25 年 10 月 31 日

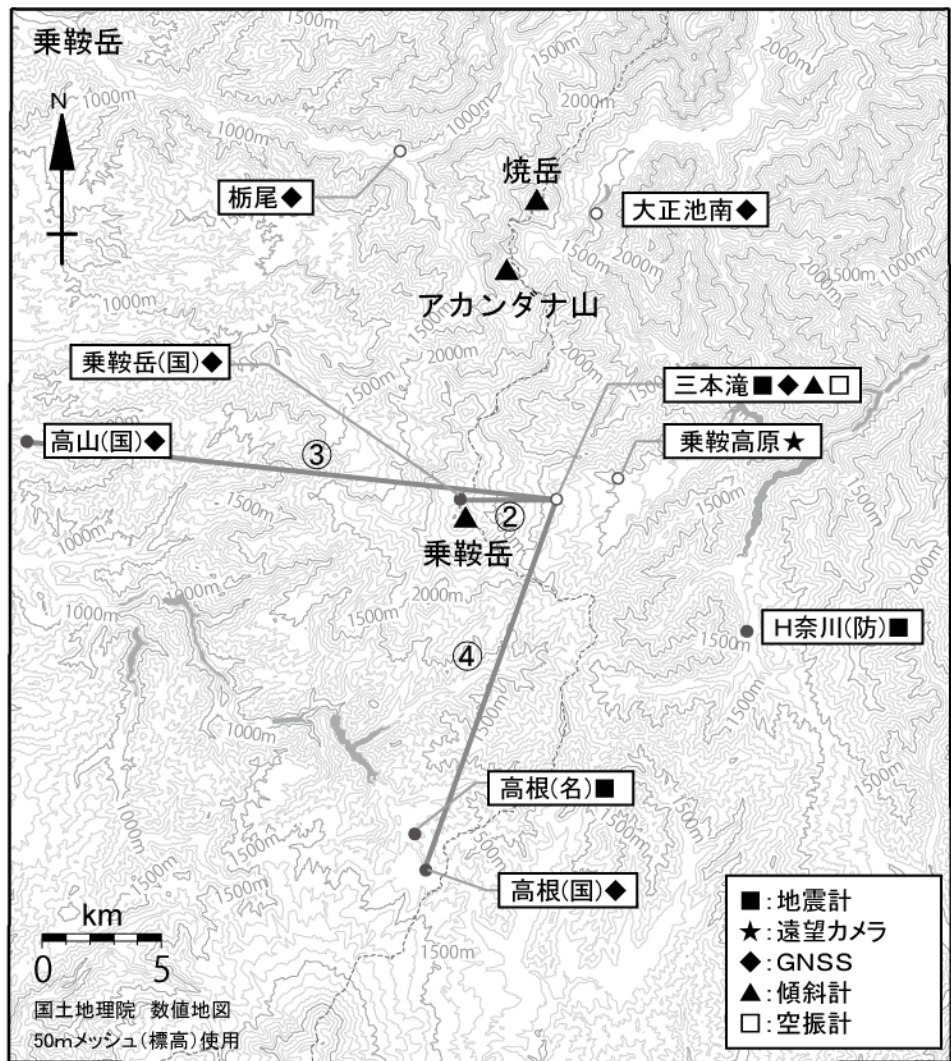
三本滝観測点上下動振幅 $3.0\mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 1.0 秒以内

平成 25 年 11 月 1 日～

三本滝観測点上下動振幅 $2.0\mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 1.0 秒以内

は欠測時間を含む回数を示す

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	1	1
2日	0	0	4	0	1	0	0	5	1	0	0	0
3日	1	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	1
4日	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
5日	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
6日	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0
8日	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
9日	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10日	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	2
12日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	7	0	0	1	0	1	0	0	0
14日	0	0	0	10	0	0	0	0	0	1	0	8
15日	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1
16日	0	1	0	1	0	2	0	0	0	1	1	1
17日	1	0	0	0	0	3	1	0	1	1	0	0
18日	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1
19日	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0
20日	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
21日	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
22日	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
23日	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
24日	1	1	0	1	1	0	0	2	0	1	0	0
25日	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
26日	0	1	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0
27日	0	0	1	0	1	0	0	0	3	1	1	0
28日	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0
29日	1		1	0	0	1	0	0	1	1	1	0
30日	0		0	1	0	0	0	0	1	0	1	1
31日	0		0		0		0	0		5		0
月合計	8	8	10	33	24	15	13	14	13	13	7	17
年合計	175											



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国)：国土地理院、(防)：防災科学技術研究所、(名)：名古屋大学

図 4 乗鞍岳 観測点配置図
GNSS 基線 ~ は図 2 の ~ に対応しています。

表 2 乗鞍岳 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高(m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	三本滝	36° 6.85′	137° 35.81′	1804	-101	2010.12.10	短周期 3成分
傾斜計	三本滝	36° 6.9′	137° 35.8′	1804	-101	2011.4.1	
空振計	三本滝	36° 6.9′	137° 35.8′	1804	3	2010.12.10	
GNSS	三本滝	36° 6.9′	137° 35.8′	1804	4	2010.10.1	2周波
	大正池南	36° 13.4′	137° 36.9′	1615	4	2010.10.1	2周波
	栃尾	36° 14.8′	137° 31.4′	807	2	2010.10.1	2周波
遠望カメラ	乗鞍高原	36° 7.3′	137° 37.5′	1465	5	2010.4.1	高感度